

津別町農作物作付動向調査 結果報告

町では各年の7月1日現在で「農作物作付動向調査」を実施しております。今年の調査結果がまとまりましたので、概要についてお知らせします。

農家戸数と農業従事者人口（過去5年間の推移） 単位：人・戸

年度	農家戸数 (法人含)	農業従事者人口	男女別内訳	
			男	女
H20	184	531	286	245
H21	181	526	285	241
H22	181	520	286	234
H23	180	516	285	231
H24	177	525	299	226

畑作物の作付け動向（過去5年間の推移） 単位：ha・%

	麦類	豆類	馬鈴薯	野菜	工業作物	飼料作物	その他	計
H20	1,187	532	614	512	1,118	1,054	57	5,074
H21	1,203	540	572	487	1,073	1,061	75	5,011
H22	1,202	544	606	497	1,105	1,115	85	5,154
H23	1,260	510	613	491	1,045	1,117	59	5,095
H24	1,239	546	633	497	988	1,125	72	5,100
H23とH24の増減割合	-1.7	7.1	3.3	1.2	-5.5	0.7	22.0	0.1

家畜（過去5年間の推移）

(1) 乳用牛 単位：頭

	年度	H24	H23	H22	H21	H20
		12ヶ月未満	296	297	340	338
未経産牛	12以上18ヶ月未満	588	578	582	503	385
	18ヶ月以上	302	285	291	304	292
経産牛		1,147	1,137	1,140	1,145	1,133
計		2,335	2,297	2,353	2,290	2,207

(2) 肉用牛 単位：頭

	年度	H24	H23	H22	H21	H20
		肥育	1,663	1,495	1,459	981
肉専用種 (黒毛牛等)	繁殖	284	283	267	258	253
	素牛	2,290	89	71	106	108
ホルスタイン	8ヶ月未満	1,750	1,730	1,530	1,390	908
	8ヶ月以上	1				
F1(×)			212	350	686	
計		5,988	3,597	3,539	3,085	3,212

平成24年より町外企業が町内企業に変更になり、肉用牛が増加しております。

問い合わせ先 住民企画課 住民企画グループ ☎76-2151(内線215)

津別町人づくり・まちづくり活動支援事業募集のお知らせ

平成24年度
2回目

町では、『津別町人づくり・まちづくり活動支援事業』として、産業、福祉、芸術文化、スポーツ、コミュニティ活動など様々な分野で地域の活性化を図ることを目的に、まちづくりのリーダーの育成及び町民の自主的なまちづくり活動を支援しています。

募集期間 平成24年9月3日(月)～平成24年9月28日(金)

人づくり活動支援事業 対象...町民が国内外で研修する事業
補助額...補助対象経費の1/2以内(限度額 国内8万円、国外20万円)

まちづくり活動支援事業 対象...町内の団体が既存の活動の拡充となる自主的なまちづくり活動を行う事業
補助額...補助対象経費の総額以内(限度額 100万円 下限額5万円)

事業の承認

申請者は、必要書類提出後、審査会において審査委員に事業概要等を説明していただきます(プレゼンテーション)。そこの審査の結果、事業が採択されます。

申請及び問い合わせ先 住民企画課 住民企画グループ ☎76-2151(内線215)



恒例のかき氷早食い大会



仮装盆踊りも毎年人気

北国の夏の夜を満喫 つべつ納涼盆おどり大会開催

8月15日、津別神社境内にてつべつ納涼盆おどり大会(主催・津別観光協会、つべつ納涼盆おどり大会実行委員会)が行われました。

子供盆踊りで幕を開けた第一部は、恒例のアメリカン盆ダンスやかき氷早食い大会に観客から声援が飛んでいました。

開会式に続いて行われた第二部は、大人盆踊りやお楽しみ抽選会で大いに盛り上がり、豪華景品が用意された仮装盆踊りでは、工夫を凝らした衣装の踊り手が会場の笑いを誘っていました。

会場には、わたあめ、焼き鳥などの屋台やスマートボール、輪投げなどのアトラクション、さらに今年からはおもちゃ屋コーナーも登場し、多くの子どもたちで賑わいました。



現在受入後、今後はトランポリンを続けるべく、勉強と両立させてがんばりたいと述べていました。

全日本ジュニアトランポリン選手権 津別から2選手が出場
第40回全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会(7月26日、29日、大阪府)に、津別トランポリンクラブの2選手が、北海道の代表として出場しました。
大会に出場したのは、笹本陸くん(津別中3年)と、笹本梨真さん(津別小6年)の兄妹。二人とも個人競技で、陸くんは中学生男子の部、梨真さんは小学生高学年女子の部に出場。陸くんは決勝で8位に入賞し、同クラブのこれまでの出場選手の中で最高の結果を出しました。
帰町後、2人は役場を訪れ、町長に結果を報告。入賞した陸くんは、「イメージトレーニングも取り入れて練習してきた。本番では、メダルを目前に緊張してしまっ

創業100年に感謝
佐藤商行から絵画の寄贈
7月30日、佐藤商行株(佐藤久哉代表取締役)から、同店の創業100年を記念して、町に絵画の寄贈がありました。
佐藤代表取締役は、「この絵画は塩田満男氏の作で、房総半島の朝日を描いたもの。縁起のよい絵なので、大正2年の創業以来、お世話になってきている町に贈しようと思いましたが、多くの人の目に触れるところに飾っていただければありがたいです」と話していました。



紅葉マラソン大会運営費の一部に
今年も津別ライオンズクラブから寄附がありました

8月1日、津別ライオンズクラブ(田中四郎会長)から、この秋のマラソン大会運営費の一部に充てていただき、教育委員会に3万円の寄附がありました。
今年で11年目を迎えるもので、受け取った阿部博道教育長は、長年の厚意に対するお礼を述べました。
寄附金は、10月7日に行われるつべつ紅葉マラソン大会の円滑な運営に役立てられます。

